

今月の技術対策 (畜産編FAX情報)

留萌農業改良普及センター・留萌地区農協酪農畜産対策協議会

TEL : 0164-62-1779 FAX : 62-2474

E-mail: rumoi.nakanoukai1@pref.hokkaido.lg.jp



その他情報も
HPで公開中!

生産抑制時の技術対策⑦

～エサの掃き寄せ～

1 エサの掃き寄せ効果

- ◇牛が不自由な姿勢でエサを食べることを防ぐ
- ◇エサに興味を持たせ、採食行動を刺激し、『もう一口多くエサを食わせ込む』

2 エサの掃き寄せタイミング

図1は、牛の採食・休息・反芻の行動サイクルを示しています。

①牛の一回の採食時間は20～30分程度



②採食後、1時間ほど経過してから反芻はんすうを行う



③そして1～1時間半ほど反芻はんすうを行うと、再びエサを食べる

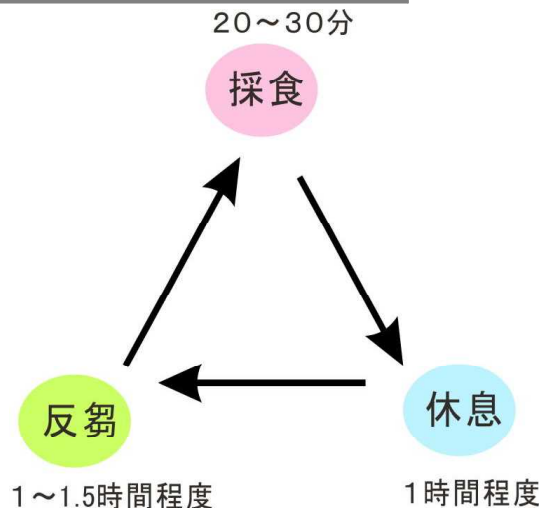


図1 牛の採食・休息・反芻サイクル



給餌2～3時間後に、遠くにとばしたエサを掃き寄せましょう。

3 エサの掃き寄せ回数

牛は1日に約9～14回に分けてエサを食べます。

もし、1日の給餌回数が2回とした場合、エサの掃き寄せは約5回程度となります(図2)。

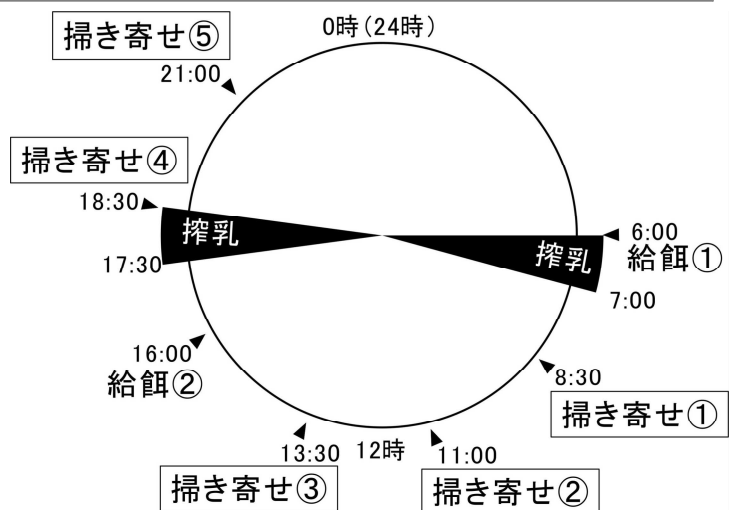


図2 エサの掃き寄せイメージ回数